

マーケティングトレンド

若者に人気の「無機質カフェ」とは？

Z世代（25歳以下の世代）の間で「無機質カフェ」なるものが流行っています。どんなカフェかというと、打ちっぱなしのコンクリート壁にステンレス製の机や椅子など無機質なもので囲まれた空間で、くつろぎ空間とは真逆のようなクールな店内のカフェのことです。普段、私が生活している薬院～桜坂のエリアでもこの1年くらいでコンクリート打ちっ放しの無機質でシンプルなカフェが急増しました。インスタでも"#無機質カフェ"で検索するとたくさんの投稿がされていることが分かります。ではなぜこんな空間が若者の支持を得るのでしょうか？



POSS COFFEE（福岡市博多区筑港本町）

無機質カフェが流行る理由

1. コロナ禍で短時間しか滞在できないため、くつろぎよりも作り込まれたおしゃれさを重視

短い滞在時間でも満足できるような「非現実的な空間・特別な空間」を求めている人が多いようです。

2. 「自分映え」の写真が撮れる。周囲が邪魔しない。

Instagramなどに投稿する際に、背景がシンプルの方が自分自身を強調できるため好まれています。以前までは一目を引く派手で珍しいものがインスタ映えともてはやされていましたが、最近は無機質でクールなものがインスタ映えとされるように変わってきました。

3. お互いの趣味・趣向のぶつかり合いを避ける

Z世代に特徴的な感覚かもしれません。カフェには様々なジャンルがありますが、クセが強い特徴的なカフェでの写真をSNSに投稿することは趣味・趣向を主張し過ぎて、見た人にネガティブな印象を持たれることを避けたいという心理が働くようです。SNS上での他人から見た自分の印象に非常に敏感であることが感じられます。

SNSの中での自己ブランディングへのこだわり

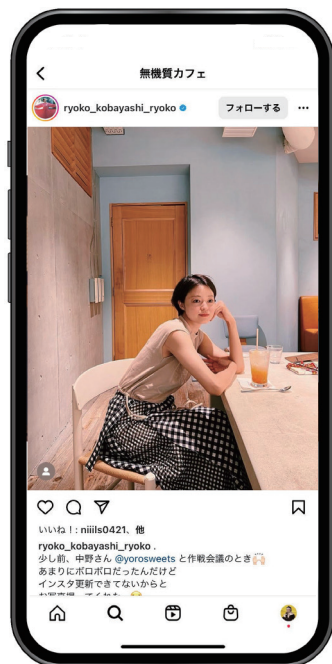
このことから以下のことが分かりました。

(1) カフェは自分を表現する場所であること

Z世代にとって、カフェは単なる休憩場所や談笑する場所ではありません。カフェはもはや「自分を表現する手段」として存在しているようです。「どのカフェにどんなスタイルで行くのか」「どんな写真をSNSに投稿するのか」といった一連の行動そのものが、自分をブランディングする大事な要素の1つになっています。

(2) Z世代にとって SNS の中での自分の印象は非常に重要な関心事であること

Z世代はSNSのコミュニティ内で自分がどう見られているかに敏感であり、印象を左右する自己ブランディングへの関心が高いといえます。世代によってSNSの捉え方は異なりますが、Z世代は現実世界と同等、あるいはそれ以上の存在としてSNSの世界を捉えていると考える必要があります。



出典：小林涼子氏 Instagram より

写真撮影のちょっとしたコツをご紹介します

ブログやInstagramに投稿する写真、なかなかうまく撮れないなと思ってませんか？これさえおさえれば綺麗に撮れる！というちょっとしたコツをご紹介します。

● ポイント1 >> 明るさ（光）

写真を撮るうえで光の当たり方は非常に大切です。光の当たり方はいろいろありますが、基本は正面から、または前方斜め45度くらいにすると綺麗に撮れます。また、真上から光を当てたり逆光を利用すると雰囲気のある特徴的な写真が撮れます。

「順光」で色鮮やかに！



「斜光」でドラマチックな雰囲気に！



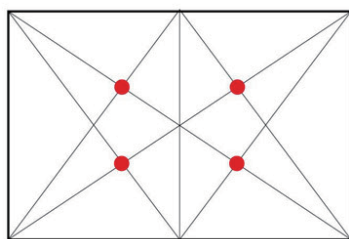
「逆光」でふわっとやわらかい写真に！



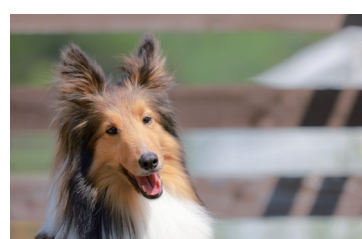
出典：Canon「光を知れば、写真が変わる！」

● ポイント2 >> 構図

写真を撮り慣れない方は、被写体を写真の中心に置いてしまいがちです。構図のテクニックはいくつかありますが「黄金分割点」だけ把握してもらってほしい印象が違ってくる写真が撮れます。黄金分割点構図とは、下図の赤丸付近に被写体を置くテクニックです。これだけでバランスの良い安定した写真に仕上がります。



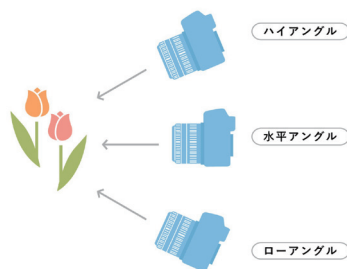
黄金分割点



出典：スタジオモデルケース「写真の構図！アングルを少し変えるだけで【写真】が【作品】に！」

● ポイント3 >> アングル

被写体を見下ろして撮るのか、見上げて撮るのか、水平に撮るのかで印象が変わります。クリニック内では見上げて撮るローアングルはあまり使うことはないかもしれませんが。水平アングルで撮ることで被写体の正確形や自然な感じを伝えられますし、見下ろして撮るハイアングルでは空間が広く撮れる効果がありますので使い分けてみてください。



ハイアングル



水平アングル



ローアングル



出典：NICO STOP「アングルとポジション」

今月号もご覧いただき誠にありがとうございました。どんなことでも結構ですのでお気軽にご相談ください。



株式会社ディーエーエム

〒810-0024 福岡県福岡市中央区桜坂 1丁目14-18 ESハウス 3

TEL:092-600-1121 Mail:info@dam.co.jp HP:https://www.dam.co.jp



Back Number

過去のDAMTIMESはこちらから

<https://www.dam.co.jp/back/>



代表取締役
齋藤 亮紀

